

教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 録

令和2年6月23日 午後2時00分 開議

出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	菅 沼 由 貴 子
委 員	渡 辺 時 行
委 員	戸 荻 恵 理 子
委 員	山 田 清 志

説明のための出席者

教育部長	原 田 潔
教育部次長	高 橋 純 司
教育部次長兼学校教育課長	河 原 克 明
教育部次長兼中央図書館長	近 藤 慎 一
庶務課長	酒 井 保 吏
学校教育課主幹	野 口 和 利
生涯学習課長	林 弘 之
スポーツ課長	梅 野 忠 彦
学校給食課長	林 俊 光
中央図書館主幹	尾 崎 浩 司

教育長が指定した事務局職員

主 事	鳥 居 政 治
主 事	柴 田 訓 代

議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第18号議案 教職員の任用について（非公開）
- 第3 教育長報告 令和2年度6月補正予算について（専決処分）

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、直ちに会議を開きます。始めに、日程第1「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、菅沼・渡辺両委員を指名いたします。よろしく願います。

「高本教育長」 続いて、日程第2、第18号議案「教職員の任用について」を議題といたします。なお、本案は教職員の人事に関する案件ですので、議事は非公開とし、会議内容の議事を別に記録することとしてよろしいですか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、本案は非公開で行います。それでは事務局から説明をお願いします。

「河原教育部次長」 第18号議案「教職員の任用について」を資料に基づき説明。

(以下、議事内容は個人情報に関わるため議事を非公開)

「高本教育長」 続きまして、日程第3、教育長報告「令和2年度6月補正予算について(専決処分)」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「河原教育部次長」、「酒井庶務課長」 教育長報告「令和2年度6月補正予算について(専決処分)」を資料に基づき説明。

(学校教育課：夏休みの短縮に伴う給食費相当分の就学援助費について)

(庶務課：GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末の整備について)

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「渡辺委員」 GIGAスクールは全国的な話なので、端末が取り合いになってしまうことはないですか。在庫の確保はできそうですか。

「酒井庶務課長」 業者に確認したところ、1万6千台の内、5、6千台は今年度中に確保できるとのことですが、残りの1万台は翌年度にならないと手に入らない状況のようです。国もこのような事態を想定して、各メーカーに製造等のお願いをしておりますので、今後の状況を見ながらにはなりますが、現時点では1万台位は年度を越してしまいそうです。

「渡辺委員」 力の強い自治体というか、声の大きい自治体の方が多く確保できるのでしょうか。例えば、東三河や愛知県など、もう少し上から早く届くようにお願いしても難しいですか。

「酒井庶務課長」 特に大きな自治体が有利ということは無いと思いますが、早く発注をした方が安心感があります。私どもも急いで仕様を決めて発注したいと思いますが、これだけ大きな金額となると契約行為に対する議会の承認が必要になりますので、スケジュールとしては9月議会で承認を得なければ正式な契約が結べない案件となります。

「渡辺委員」 少しでも早く対応できるように頑張ってください。

「高本教育長」 予算は認めてもらっても、実際に子どもの手元に端末が届くのは、早くても年度末になりそうですね。因みに、この端末は国内生産ですか。

「酒井庶務課長」 総じて中国製かと思います。

「高本教育長」 国内生産では、全国規模の台数をとても供給できないでしょうね。

関連してでも結構ですが、他にご質問がありますか。

「山田委員」 可動式の端末なので問題ないかもしれませんが、指導者用の端末が普通教室分として計上されています。ICTの移動黒板やテレビを入れた際にも話題になったのですが、実際によく使う理科室など特別教室での使用が制約されてしまっただけは勿体ない気がします。何らかの事情があっても増やせないとか、予算要求する場合の台数の根拠として普通教室分としているのかもしれませんが、担任を持たない先生方にも便利のように工夫ができると良いと思います。

「高本教育長」 庶務課の方で、その辺りについて考えがありますか。

「酒井庶務課長」 今回はあまりにも大量な台数の発注になりますので、まずは普通教室分の教員用を整備させていただきます。ご指摘のとおり、特に中学校は教科担任制ですので、不足する事態は十分想定されますが、今回は最低限必要な分を整備いたしますので、今後の需要などを把握しながら検討していくということでご理解をいただきたいと思います。

「高本教育長」 実際に端末が整備された時点で、教師用を更に追加していくことが必要になってくるかもしれません。

「菅沼委員」 一気に揃わないとのことですが、どこから配布するなどの順番は考えていますか。

「酒井庶務課長」 今年度から来年度にかけて段階的な整備になりますので、ある程度押し並べて、各学校へ均等に整備していくことを考えています。例えば、今年度は小学校2学年分、中学校は1学年分、来年度はそれ以外の学年分とするなど、均等に整備していくことを想定しています。

「山田委員」 整備されてからの問題ですが、個人個人が皆1台ずつ端末を持っているイメージですよ。小学校ではお道具箱に入れたり、ランドセルから落としたかどうかの言い争いしながら使うわけですよ。コンピュータ教室ができた時も、コンピュータを立ち上げるまでに随分時間がかかりました。「そのスイッチを押すんじゃない、ここをこうやるんだ」と言って時間が過ぎていきました。1人1台となると、どのように指導していくのだろうかと思います。

「高本教育長」 ほぼ同じような現象が起こる気がします。家庭科のミシンの実習と一緒に。3人1台でやっても「先生、動きません」と、ミシンの調整をするだけで45分が終わってしまいます。

「酒井庶務課長」 皆さんの認識の違いがあるかもしれませんので、少し補足をさせていただきます。1人1台端末の整備が完了した場合の使い方ですが、今、世間でいろいろとニュースになっているGIGAスクール構想と、コロナ禍における家庭学習が非常に混同されてしまっていて、GIGAスクール＝(イコール)1人1人に貸与して、常時持ち帰りも出来るという想像をされている方も多いと思います。本来、GIGAスクール構想は、1人1台を学校の中でどのように使うかですので、常時ランドセルに入れて持ち帰るといった想定はしていません。今回のように臨時休業になるような場合には、非常事態として当然持ち帰りも認めていかなければならないと思いま

すが、まずは学校の中で使うことが前提です。例えば、普段はコンピュータ教室に保管しておいて、授業が始まる前にそれぞれの教室に持っていき、1日机の上に置きながら、授業の中で教科書のQRコードを読み取ってネットを見るなどして使用し、日中の授業が終わったら保管庫へ返して充電するようなイメージです。将来的には家庭に持ち帰る形に進んでいくかもしれませんが、今のところは学校の中で使うことを想定しています。

「高本教育長」 他にはよろしいでしょうか。特にないようでしたら、日程第3、教育長報告「令和2年度6月補正予算について(専決処分)」の報告は以上とさせていただきます。

本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会は閉会といたします。

(午後2時31分 閉会)